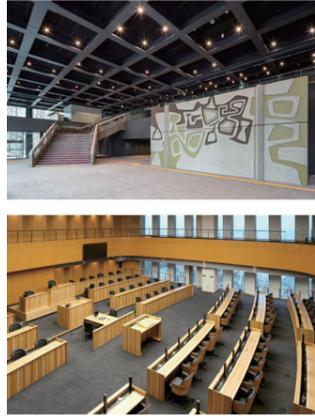


世田谷区役所 本庁舎



東棟 外観

交流・防災・環境など5つの方針を掲げ、3期にわたり建替と改修が行われている「世田谷区役所」の1期工事が完成。既存のケヤキの木の保存に配慮しつつ、緑化空間を整備し、全体緑化率を34%確保した計画としている。



東棟 内観

耐震性や機能面など全面改修された区民会館のホール。東棟9～10Fの区議会議場は2層吹き抜けで、明るく広々とした空間。最上階の展望ロビーからは、晴れたときに、富士山を望むことができる。



東棟 区民会館ホール2F トイレ入口

「すべての人にわかりやすく、利用しやすい、人にやさしい庁舎」という方針にふさわしく、庁舎全体のサインを計画。トイレ入口も、大きさ、色使いに配慮したわかりやすいピクトグラムが掲示されている。



東棟 区民会館ホール2F 女性トイレ 全体

区民会館ホール2Fのトイレは、グレーを基調に木目調をアクセントとした洗練された空間。ダークな木目を選定し、落ち着いた雰囲気を演出している。



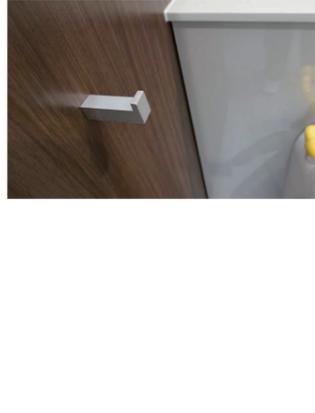
東棟 区民会館ホール2F 女性トイレ 洗面・パウダールーム

洗面コーナーは、さまざまな使用者に配慮して、手すりや足元に空間を設けた洗面やカウンターの高さを低くした洗面を1ヶ所ずつ設置。全面鏡を採用し、複数人が同時使用できるパウダールームも設けている。



東棟 区民会館ホール2F 女性トイレ

小さなお子様連れ利用者への配慮として、女性トイレに幼児用小便器を1ヶ所設置。また、荷物配慮として、ライニングのほかにフックも備えている。



東棟 区民会館ホール2F 女性トイレ 大便器コーナー

広めのブース内にはベビーチェアを設置。ウォシュレットには、電源不要なエコリモコンを採用。また、聴覚障がい者などに配慮して、各トイレの天井に、緊急地震速報や火災報知器と連動した光警報装置を設置している。



東棟 区民会館ホール2F 男性トイレ

女性トイレと同様に、落ち着いた雰囲気のトイレ空間。小便器は、床の清掃性や節水性に優れた壁掛型の自動洗浄小便器を採用している。



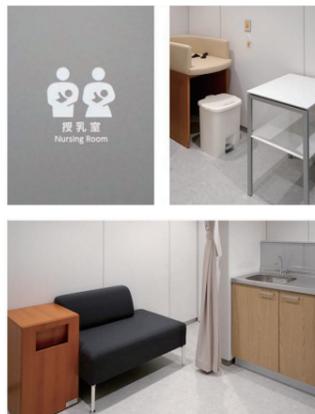
東棟 区民会館ホール2F バリアフリートイレ

多様な利用者を想定し、介助用ベッド、コンパクトオストメイトバックを完備。天井には火災報知器と連動した光警報装置を設置し、利用者にわかりやすく伝えるためトイレ内にサインを掲示している。



東棟 区民会館ホール2F 授乳室

当授乳室は、男性保護者の入室が可能であり、ピクトグラムには、その旨を示すデザインを採用。室内には、おむつ替えや授乳の際に安心して荷物を置くことができる台とゴミ箱などが用意されている。



東棟5F 執務エリア トイレ入口

清潔感ある白と、コントラストが効いたサインが印象的なトイレ入口。すべての階にバリアフリートイレを設置し、入口には各階の設備や、手すりの左右勝手違いを表示した案内板を利用者にわかりやすく掲示している。



東棟5F 執務エリア 女性トイレ 全体

グレーを基調とした空間に、アクセントとして明るい木目を選定。モノトーンでシャープな空間に、優しい印象を与えている。

世田谷区役所 本庁舎



東棟5F 執務エリア
女性トイレ
歯みがきコーナー

執務エリアでは、洗面カウンターとは別に、歯みがきコーナーを設置。機能分散し混雑緩和につなげている。



東棟5F 執務エリア
男性トイレ

小さなお子様連れに配慮して、大便器ブースの1ヶ所には、ベビーチェアを設置している。



東棟 区民会館
トイレ図面

水まわりの特長

建物の特徴

世田谷区は、東京23区で最多の人口約90万人を擁する。区内面積の約9割が閑静な住宅地区であり、緑豊かな自然にも恵まれる。旧庁舎は竣工から約60年が経過し、老朽化をはじめさまざまな課題を抱えていたため、全3期にわたる建替と改修を実施。このたび1期工事が完了。災害対策、区民サービスなどを見つめた整備基本方針の内「すべての人に分かりやすく、利用しやすい、人にやさしい庁舎」を目指し、サインは、ユニバーサルデザイン検討会にて障がい当事者などからの意見をまとめて制作。利用者の利便性を高め、執務環境も「機能的・効率的で柔軟性の高い」庁舎を実現。環境面でも、環境性能評価「CASBEE」、省エネルギー性能評価「BELS」で最高ランクを獲得。併せて「ZEB Oriented」の認証を取得している。

水まわりの特長

バリアフリートイレは31ヶ所設置し、器具の配置や使用方法を音声案内するシステムを導入。さらに、各トイレ前に他階のバリアフリートイレの設置器具や、左右勝手違いを表示した案内板を設けている。また、男女共用トイレや授乳室も用意され、庁舎の適所に分散して配置。男・女トイレの大便器ブースには、ベビーチェアを設置した広めのブースを1ヶ所ずつ設置するなど、利用者の立場に立ったきめ細やかな配慮がなされている。器具においては、発電式の自動水栓や小便器、ボタンを押すたびに発電し乾電池交換や電源工事が不要なウォシュレットのエコリモコンなどを採用、停電時でも継続して利用可能となるようにするなど、節水や節電といった環境面はもとより、防災対策も配慮したものを選定している。



東棟10F
男女共用トイレ

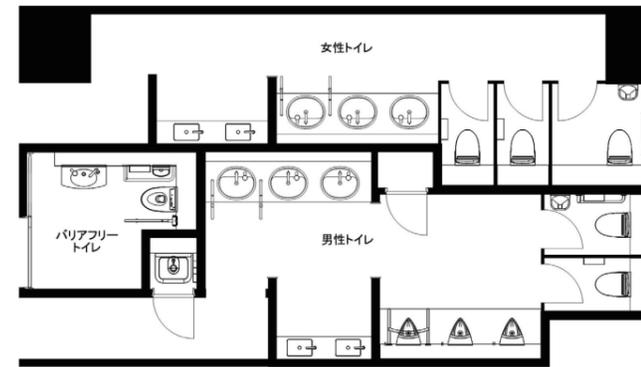


展望ロビーや区民会館などがある、多様な利用者を想定している際には、男女共用の個室完結型トイレを設置している。



東棟6F
職員専用休養室

横になることができる和室の休養室を、男女別に2室設置。災害時の仮眠スペースとしても活用される。手洗いなどができるよう、洗面器も完備している。



東棟5F トイレ図面

建築概要

名称	世田谷区役所 本庁舎
所在地	東京都世田谷区世田谷4-21-27(東棟・区民会館) 東京都世田谷区世田谷4-22-23(西棟)
施主	世田谷区
設計・監理	株式会社 佐藤総合計画
施工	大成建設株式会社
竣工年月	2024年3月
敷地面積	21,573.73㎡
建築面積	6,394.53㎡(東棟) 6,906.75㎡(西棟)
延床面積	36,395.89㎡(東棟) 36,901.04㎡(西棟)
構造・階数	鉄骨造、鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造・地下2階、地上10階(東棟) 鉄筋コンクリート造・地下2階、地上5階(西棟)

おもなTOTO使用機器

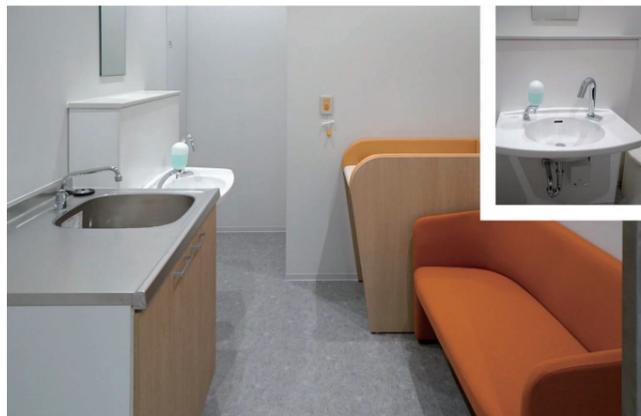
- 壁掛大便器セット・フラッシュタンク式:UAXC3CSN
- ウォシュレットPS(擬音装置「音姫」付きエコリモコン):TCF5524AU
- ウォシュレット アプリコットP(温風乾燥付きエコリモコン):TCF584*系
- 棚付二連紙巻器:YH系
- 自動洗浄小便器:UFS900WR
- 洗面器:L582CMS
- 壁掛洗面器:L270CM、L250C
- 手洗器:L725
- 壁掛手洗器:LSE570AP系
- 台付自動水栓:TLE26SM1A、TLE33SB3A、TLE28SA1W
- 水石けん入れ:TLK05202J、TS126AR
- コンパクトオストメイトバック:UAS82RSBINW、UAS82LSBINW
- 収納式多目的シート:EWC520ARS
- 幼児用小便器:U310GY
- ベビーシート:YKA25S
- ベビーチェア:YKA15S
- フック:YKH52AR



西棟1F
バリアフリートイレ



区民の利用が多い西棟1Fのバリアフリートイレには、介助用ベッドとして、収納式多目的シートとコンパクトオストメイトバックを設置。入口には、他階のバリアフリートイレの設備を確認できる案内板を掲示している。



西棟1F
授乳室

調乳用シンクとは別に、非接触で手洗いできる自動水栓を採用した洗面器を設置。おむつ替え用としての洗面器と、調乳用シンクを使い分けることができるように配慮している。



東棟10F トイレ図面